評価の具体例

※ここに示した例は，啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。学校の実態に合わせて改変して使用してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準（B規準） | Bの状況に達していない場合の手立て例 |  | Aと見取る子どもの姿の具体例 |
| 生きものと なかよし  （単元扉） | 【関心・意欲・態度】  身近な生き物に関心をもつ。（行動・つぶやき） | ・身近な生き物にふれた経験や見たことのある生きものについて引き出し，知っていることがあればそれをほめながら関心と意欲につなげる。  ・日常のなかで，生き物の不思議や，かわいらしさを話題に取り上げて興味・関心を高めておく。 |  | ・身近な生き物の様子(住みかや食べ物，特徴）についてよく知っていて，友達にそのことを伝えることができる。 |
| 生きものに あいに いこう | 【関心・意欲・態度】  生き物に関心をもち，進んで生き物にふれたり，世話をしようとしたり，遊んだりしようとしている。（態度・行動・発言） | ・教師や友達と一緒に世話をする機会を設定する。  ・子ども達がかかわっている様子を写真で記録し，教室に掲示して興味・関心を高める。  ・飼育委員会の上級生や友達と一緒に世話ができるよう支援する。 |  | ・休み時間や昼休みなど，毎日生き物の世話をしている。  ・生き物とかかわったときの様子をよく話したりする。 |
| 【思考・表現】  生き物とのかかわり方を自分なりに考えたり工夫したりしている。（態度・行動・発言） | ・ウサギの愛らしいしぐさをよく見せ，ウサギは見ているだけでも可愛いことを知らせる。  ・えさやりをしたり，教師と一緒にふれあったりする機会を増やす。 |  | ・優しい抱き方を考えたり，友達に教えたりすることができる。 |
| 【気付き】  ウサギやダンゴムシの世話の仕方に気付いている。（態度・行動・つぶやき） | ・どんな小さなことでも，ふれあうことができたことをほめる。  ・自分が生き物だったらどんなことをしてもらったらうれしいか，一緒に考える。  ・世話の仕方が書いてある図書を紹介し興味・関心を促す。  ・友達とチームを組んで，世話をするようにする。 |  | ・生き物の世話として，食べ物を与えたり糞の始末をしたり，小屋の掃除をしたりしなければならないことに気付いている。 |
| なかよしを  しょうかいしよう | 【関心・意欲・態度】  生き物とかかわり，ウサギを抱いて思ったことや，ダンゴムシと遊んでわかったことを友達や家族に知らせようとしている。（行動・発言） | ・その子の思いをじっくり聞くことにより，驚いたことや初めて知ったことを誰かに伝えたいという気持ちにさせる。  ・諸感覚を使ったかかわり方を多く取り入れる。 |  | ・進んで生き物とかかわり，ウサギを抱っこして思ったことや，ダンゴムシと遊んでわかったことを見つけるとその都度，友達や家族に知らせようとしている。 |
| 【思考・表現】  仲よくなった生き物の様子や世話の仕方について自分なりの方法で表している。（発表・発言・カード） | ・表現方法について，いくつか例示をし自分に合った方法や，やってみたい方法が選べるようにする。  ・思うように表現できないときには，教師が聞き取って代筆したり，問い返しをしたりしながら，その子の思いを引き出す。 |  | ・世話をしてきた生き物についての特徴や変化について，自分なりの方法で友達にわかりやすく伝えることができる。 |
| 【気付き】  生き物とのかかわりを通して，仲よくなった生き物も，自分と同じように命をもっていることに気付いている。（発表・発言・カード） | ・生きている動物は，温かくて可愛い，動いているなど「命」について，心で感じることができるようにする。  ・記録カードや写真を比べ，生き物が変化したり，成長したりしていることをとらえやすくする。 |  | ・生き物と毎日かかわり，世話をすることにより，ウサギやダンゴムシも自分と同じように生きていることや変化したり成長したりすることに気付いている。 |